

長野銀、中央高速運輸の地域応援私募債受託

Edited By LogisticsToday On 2018/09/25

長野銀行は25日、中央高速運輸（伊那市）から「ながぎん地域応援私募債」を受託したと発表した。

発行額は3000万円で、中央高速運輸は10月に松本市に営業所を新築移転・開業するため、その運転資金に充てる。

ながぎん地域応援私募債は、発行企業の資金調達と地域貢献を応援するため、私募債発行に際し長野銀行が発行企業から受け取る引受手数料の一部を割引し、発行企業がその割引分を活用して、県内の学校、スポーツ団体、福祉施設などに物品や金品を寄贈するもの。

今回の私募債では、社会福祉法人「たかずや福祉会 たかずやの里」に児童の教育関連用品を提供する。

Article printed from Logistics Today | 国内最大の物流ニュースサイト : <http://www.logi-today.com>

URL to article : <http://www.logi-today.com/326313>

Copyright © 2020 Logistics Today | 国内最大の物流ニュースサイト. All rights reserved.